

保護者各位

発達こどもアカデミー

【はこでみ保護者会のご報告】

平素より当施設をご利用いただき厚く御礼申し上げます。

2月19日、筑紫南コミュニティセンターにて「茶話会」を開催致しました。お忙しい中お集まりいただき、ありがとうございました。

お子様との関わり方の工夫などについて意見交換しながら、親睦を深める機会になったのではないかと思います。

今回ご記入いただきましたアンケート結果について、はこでみ全利用者様にご報告致します。

保護者の皆様からいただいたご意見をもとに、保護者会や日頃の活動内容について、工夫や改善を積み重ねてまいります。

今後ともご理解ご協力の程宜しくお願い致します。

● アンケート集計結果（回収数19）

■ 保護者会に参加して良かった点（複数回答可）

- お子様との関わりについて情報交換できた点…15票
- 利用事業所の保護者様との交流…13票
- 父親同士・母親同士の交流…10票
- その他…他校の話や年上のお子さんの学校の話聞いた点。
- 同年代のお子様がいる保護者様との交流…15票
- 職員との交流…13票
- 他事業所利用の保護者様との交流…7票

■ 保護者会に関して改善してほしい点

- 特にありません…6名
- もう少し長めのフリートーク時間が欲しかったです。今日はとても良い時間を過ごせました。ありがとうございました！
- 時間が足りません。曜日や時間帯を改善してほしい。
- フリートークもいいですが、一人の人が話をして終わってしまうので、何かテーマを提案してくれるといいかな…と思いました。
- 時間があつという間だったので回数を増やしてほしい。
- もっとたくさんお話したかったです。また次回の開催をお願いします。
- 時間が足りないくらい充実してました。もっと話したい、聞きたかったです。
- もう少し時間が欲しかった事。
話が聞こえづらい事があったので、周りの班ともう少し距離が離れているか、話している方に近付いて話を聞けたら良かった。
- コロナで距離を取らないといけないとは思いますが、もう少し近い距離で話ができると色々聞けたかなと思います。
- 声が少し聞こえづらかったので、机がもう少し近いと嬉しいです。
- 強いて言えば、隣接グループと自分のグループの声が混同することもありましたので、もう少しテーブルが離れた方が良かったと思います。
- 同年代の子の保護者さんとの時間を増やしてほしい。悩みの傾向が似ているので参考になります。
- たくさんお話ができて良かったです。次回も楽しみです。
- また茶話会を実施してほしいです。
- 楽しかったです。

■ 保護者会で話し合いたいことや知りたいこと

- 特にありません・空欄…6名
- 進路・進学に向けて
- 進学等に向けて皆様色々と情報を持っていらっしゃるの、是非教えてほしいです。
- 中学の支援級の様子。
- 同じくらいの年齢のお母さん方や先生方とも沢山話せてよかったです。これからの進路についてや、どう生活をしていくのかまだまだ悩みや情報集めています。今の生活のままで大丈夫なのかな…というのは少し心配しているところなので、同じくらいの年齢の方と情報交換できたらいいなと思います。

★ 裏面に続きます

■ 保護者会で話し合いたいことや知りたいこと（つづき）

- 子供が同年代くらいの保護者の方と話せたのが良かったので、就学に向けてやっていて良かったことなど知れたらいいと思う。
- 就業やグループホームのこと。
- 引き続き、普段の話を聞きたいです。
- 片付けが苦手で忘れ物が多いです。皆さんがどのように工夫されているか知りたいです。
- 子供の友人付き合いについて。
- 放課後の過ごし方を知りたいです。
- 習い事はしているか？いつから？どれくらいの頻度で？送迎は？等。
- 今回で最後になります。いろいろお世話になりました。
- 父親同士の話は楽しかったのでまたやってみたいです。
- 父親の子どもの関わり方について、他の父親の方と意見交換できてよかった。

● 各グループの意見交換の内容について

- スマホやゲームの時間や制限、取り扱いについて各家庭でどうしているか？
 - 持たせていない。 ゲームを与えたがイライラが増していったため禁止している。 制限を設けてスマホを与えている。 保護者が制限をかけられる物を使用させている。
- ゲームの課金を勝手にしたり、家からお金を取ってしまう。
 - おこづかい制にしている。 対価をもらうためのことを家で行っている。 通帳記入のように子ども用の物を使用している。
- 将来何になりたいか？子どもから話はあるか？
 - まだまだ漠然としている。 その時々ではまっているTVの影響で変わっていく。 職業体験などできるといい。 保護者・児童ともに、好きなこと・ものをそのまま生かしていくのが良いと思っている。
- 支援級に行っていることを他の児童から聞かれることがある。
 - 苦手なことがあるからそれを別で学んでいると伝えている。 低学年のうちは詳しく話しても分からないかもしれないが、高学年になるにつれて丁寧に伝えていくのがいいのではないかな。
- 宿題の際、こだわりがあり癇癇が起きることがある。
 - 保護者が採点・やり直しまで行っているが、詰めすぎないようにしている。 間違っただけで学校で先生に教えてもらうように促す。 癇癇が起きている際に映像に収め後から本人と見た。 採点の際、やり直したものは青マルなどにして先生に分かるようにしている。
- 中学校の支援級の状況は？
 - 支援級利用手続きに時間がかかったため、支援級を利用したいのであれば中学校入学前に決めておいたほうがいいと思う。 サポート内容は、担任の先生や校長先生の考え方によって差があるように感じる。
- 高校の選び方は？
 - 保護者からの情報をもとに学校見学をした。 子どもに好きな学校を選んでもらった。 通っている学校から情報や選択肢をもらえることはほとんど無かった。 基本的には保護者が情報収集した。

★ 様々なご意見をお聞かせいただき ありがとうございました ★